

うれしの



Contents

手術支援ロボット da Vinci(ダビンチ)が導入されました…	2	第4回病院祭・第55回嬉看祭を開催しました ……………	6
看護部長着任のご挨拶 ……………	4	マスク装着について ……………	8
新任のごあいさつ……………	5	RRSの活動について ……………	9
診療報酬改定について ……………	5	外来担当医表 ……………	10

基本理念

「命と心をつなぐ医療」

「命と心をつなぐ医療」の実践には、患者の身体的苦痛を取り除くだけでなく、精神的苦痛も理解し和らげる努力が重要である。

また、患者や家族と良好な信頼関係を構築し、安心して治療を受けられる環境づくりが大切である。

手術支援ロボット da Vinci(ダビンチ)が導入されました

消化器外科部長 黨 和夫

2024年9月27日、ついに嬉野医療センターに、手術支援ロボットである「da Vinci (ダビンチ)」が導入されました。

2005年頃より、手術を行う各診療科(主に消化器外科、呼吸器外科、産婦人科、泌尿器科など)の手術治療は、従来行われていた開腹手術から、傷の小さな腹腔鏡手術へと移行してきました。

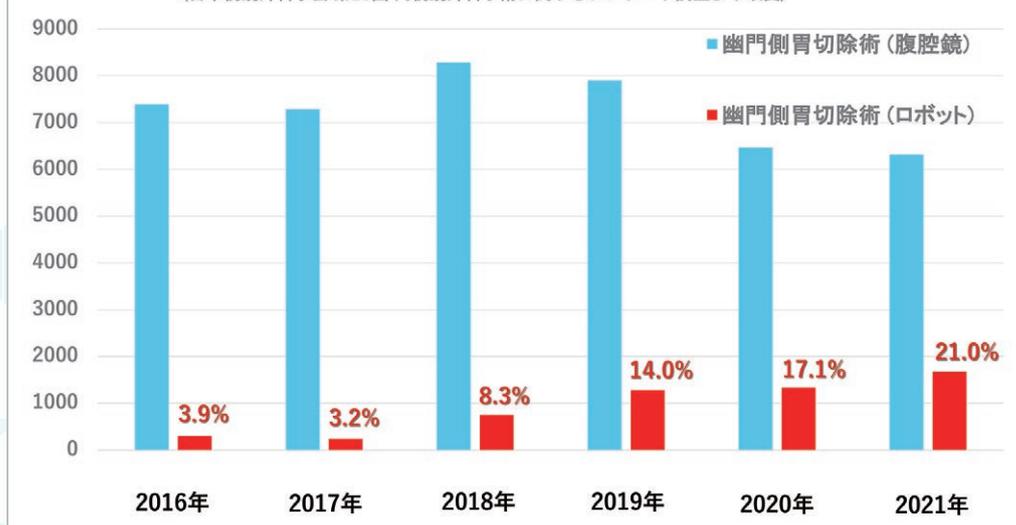
傷の小さな手術は、患者さんの痛みが少なく、術後の回復も早いため、「低侵襲な手術」として認知され、全国的に導入が進みました。当院の消化器外科でも2007年より大腸癌と胃癌の手術に対して積極的に導入してきました。

ロボット支援手術は、2009年に薬事承認され、泌尿器科領域での導入が先行して行われて来ましたが、2014年に da Vinci Xiが発売されて以降、消化器外科領域でも導入する施設が増えてきました [図1]。2020年代に入るとさらに増加して、現在、日本では700台を超える数が導入されています。

da Vinci Xiは、術者が執刀するサージョンコンソールと、患者さんに実際に手術を行うペイシェントカート、およびそれらを統合するビジョンカートの3つの器械により構成された手術支援システムです [図2]。ロボット支援手術といっても、人間の手の動きを腹腔内で精密に再現する部分が器械であって、実際に手術を執刀するのはあくまでも人間であり、器械が自動的に手術を行うものではありません。

図1 幽門側胃切除における腹腔鏡手術とロボット手術の推移

(日本視鏡外科学会 第16回 内視鏡外科手術に関するアンケート調査より改変)



ロボット支援手術の利点としては、従来の腹腔鏡手術と比較して、手術創の数や大きさに差はありませんが、①多関節鉗子による開腹手術と遜色ない手術操作、②手振れのない精密な手技、③3Dの高精細な画像による組織の立体的な把握、などにより、質の高い手術が可能となるメリットがあるとされています。胃癌の手術では、術後の合併症である膵液瘻（膵臓からの膵液が漏れ出ること）が減少したとの報告もあります。一方、デメリットとしては、術者に触覚がなく、コストがかかることです。触覚に関しては、先に述べた3D画像の視覚により概ね補うことが可能です。

佐賀県西部のがん医療を担う、「がん診療連携拠点病院」である当院は、患者さんへ低侵襲な手術が提供できるように、これまで腹腔鏡手術を積極的に導入してきました。そのため、腹腔鏡手術の進化系といえる手術支援ロボットである「da Vinci」を一刻も早く導入したいと考えておりました。そしてついに佐賀大学医学部附属病院、佐賀県医療センター好生館に続いて、佐賀県で3番目に導入することとなりました [図3]。

これから立ち上げとなりますが、患者さんへ安全に、安定した手術支援ロボットによる手術が提供できるように、関連する診療科の医師および手術室のスタッフ一丸となって、責任をもって全力で取り組んで参ります。

図 2



図3 daVinciの分布：佐賀県と長崎県



看護部長着任のご挨拶

看護部長 末松厚子



このたび、令和6年4月1日付で沖縄病院より参りました看護部長の末松厚子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

南国沖縄から海を越え、満開の桜と新緑が映える山々に迎えられました。八十八夜に“うれしの茶”で健康を願い、芒種の候には月夜に清流と調和する蛍の舞に魅了され、移りゆく季節に心癒されました。自然の恵みに触れ、この地域で生活されている方々に質の高い医療と看護を提供したい気持ちが高まりました。

嬉野医療センターは、佐賀県南西部医療圏における高度急性期医療と地域中核病院としての役割を担っております。その役割は、着任と同時に認識できました。救急車やドクターヘリで搬送される患者さんの命を守り、安全安心に努め奮闘するスタッフの姿がここにありました。これは基本理念である「命と心をつなぐ医療」の実現に向けた行動であると実感したのです。日常診療と看護サービスの提供に尽力いただいている職員の方々に感謝し、敬意を表します。

看護部は、「創造性と専門性を追求した独自性のあるプラス1の看護」を目指しています。健康とは身体的・精神的、そして社会的に良好で、すべてが満たされた状態であります。人生100年時代の看護職の役割には、人々の健康を広義に捉え、ともに世の中を自分らしく生き抜く生活者として支援することが求められています。赴任後の5月、看護職員を中心に「その人らしさを支える入退院支援」について、話す機会を頂きました。参加者から「イメージがつかしました」「支援したい人の参考にします」「看護に感動しました」などの言葉がありました。前向きに考えてくれる職員の方々に、頼もしさを感じております。我々看護職は患者さんとの関わりの中で、ケアの本質を認識しつつ、看護に喜びを感じられることが大切です。そのためには、人に対する優しさ・気遣い・思いやりなど、見えないものを大事に、専門職としての知識をブラッシュアップし、質の高いケアを目指すことが未来の看護を拓いていくと考えています。

今年度の看護部のスローガンを「思いやりの心と喜びを」と掲げました。思いやりの心で、「命と心をつないだ先に見える喜び」をもたらしたいと考えております。「喜び」は、達成感や満足感により得られる感情です。周りの方との関りや看護を通して、患者さんや家族、そして職員みんなの達成感や満足感が得られるよう、この地域に根ざした未来へつながるプラス1の看護に取り組んでまいります。何卒、ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



総合診療科

総合診療科医師

永田 芽生



出身大学 佐賀大学 令和2年卒
専門分野 内科

一言コメント

地域のみなさまにとってより良い治療ができるよう精一杯努力して参ります。よろしくお願いいたします。

麻酔・緩和医療科

麻酔・緩和医療科レジデント

矢原 徹郎



出身大学 九州大学 令和4年卒
専門分野 麻酔科

一言コメント

佐賀南部の医療に貢献していきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

栄養管理室

栄養士

児玉 みなみ



性格 細かい
長所 共感があるところ
好きなこと LEGO
好きな食べ物 果物
趣味 音楽鑑賞
特技 ネイルチップ作成

一言コメント 明るく元気に頑張ります！^^

事務部

算定・病歴係

田中 遥可



性格 好奇心旺盛
長所 ストレスを溜め込まないこと
好きなこと ドラマや映画を見ること
好きな食べ物 牛タン、ドーナツ
趣味 旅行、好きなアイドルのライブに行くこと
特技 韓国語

一言コメント 不慣れな点もありますがよろしくお願いいたします。



診療報酬改定について

診療情報管理室

診療報酬とは、保健医療機関（病院や診療所）が患者さんに提供した医療行為の対価として、保険者（健康保険組合や市町村国保等）から受け取る報酬のことです。診療報酬は技術・サービスの評価と物（医療材料や薬など）の価格評価に大別され、個々の技術やサービスが点数化（1点=10円）されています。診療報酬は、通常2年に一度見直しが行われており、これを診療報酬改定（以下、改定）と呼びます。直近では本年6月に実施されました。

他の分野と同様に、医療分野においても、日々新しい技術やサービスが生み出されます。また、少子高齢化の進展や情報技術の進化といった社会環境の変化は、医療機関も大きな影響を受けます。改定では新しい技術に対応するだけでなく、環境変化を踏まえた形で見直されることも少なくありません。

近年、医療機関を標的としたサイバー攻撃の事例が多数報告されています。令和3年には、徳島県内の病院が攻撃を受け、電子カルテをはじめとする院内システムが身代金要求型のコンピュータウイルスに感染しました。同様の事例は大阪府内の病院でも発生し、いずれも診療体制の大幅な縮小を余儀なくされました。このような事例に対応するため、今回の改定では、サイバーセキュリティ対策（有事の際の対応手順の明文化や、攻撃を想定した訓練の実施など）も求められることになりました。

改定項目は多岐に渡るため、院内の多職種で検討を行うことが通例です。当院では重要なテーマに関して、改定の数か月前から会議を重ね、スムーズに移行できるよう準備を進めてきました。幸い、大きな混乱もなく新ルールに移行することができています。ただ、移行すればそれで終わりではありません。日々発生する諸課題に加え環境変化に伴う対応など、検討すべき点は多々あります。今後も当院が急性期病院として質の高い医療を提供するために、これらの課題に対処しつつ、適切な診療報酬の請求を行ってまいります。



第4回 病院祭・第55回 嬉看祭を開催しました

病院祭実行委員



力武院長より開催の挨拶

令和6年10月5日(土)に嬉野・病院ふれあい祭および嬉看祭を開催しました。嬉野医療センターで行われた病院祭は新型コロナウイルスの影響により令和元年以来5年ぶりの開催となりました。開催にあたっては人事異動等により前回の病院祭について知る職員は少なく、手探りのような形での始まりではありましたが、各部署実行委員を選出し、実行委員会の開催・各ブースの催し物の企画など日常業務と並行し取り組んで参りました。また、看護学生たちとも打ち合わせ等行い当日の開催に向けて準備を行いました。

今回はキッチンカーの手配やイベントステージなど新たな事を実施致しました。院内だけではなく、Mrs of the Year2024佐賀県代表である峰松麗華さんや嬉野市民吹奏楽団による演奏、嬉野高校和太鼓部・嬉野中学校美術部の絵画出展など地域の皆様から多数ご協力頂きました。ご協力くださいました皆様に大変感謝申し上げます。また、武雄消防署よりはしご車を手配頂きました。時間の都合上残念ながらはしご車に乗れないお子さんもおられましたが、喜ばれる姿を見ることができました。当日は病院祭だけでも500名程の多数の来場者の方がお越し下さり非常に盛況であったと思われま



はしご車への乗車体験

す。キッチンカーではほぼ売り切れの状態となり、ブースによっては当日追加で物品の調達に向かった職員もおりました。

普段直接的には関わりの少ない地域に住む方々や看護学校の生徒及びスタッフと同じ時間を共有することで互いの距離感を縮めることができたのではないかと思います。より一層信頼される病院となるよう職員一同今後の業務に取り組んでいきたいという気持ちが一段と強くなりました。皆様よろしくお願いたします。



嬉野市民吹奏楽団によるトロンボーン演奏



嬉野高校和太鼓部の演奏



嬉野中学校美術部の絵画展示



各ブース大盛況でした





看護学生による書道パフォーマンス



看護学生によるイベントステージ

第55回 嬉看祭を開催しました

嬉看祭 実行委員 2年 田代晃太

令和6年10月5日(土)に、第55回嬉看祭を開催致しました。今年は「燈(あかり)～笑顔の光を燈そう～」というテーマのもと、心温まるエピソードや学生ステージ、遊びの広場、フォトスポット、フリーマーケットなどを企画し実施しました。当日は嬉野医療センターの「嬉野・病院ふれあい祭」との同時開催であったため、多くの方に御来場いただきました。ありがとうございました。



今回の嬉看祭のメイン企画の一つである「心温まるエピソード」では、嬉野医療センターの看護師の皆さん方にも協力を頂き、日々の看護場面での出来事や日常生活の中で起きた「心が動いた瞬間(ほっこりとした瞬間)」を募集し、それを来場してくださった方と共有できるようにしました。頂いたエピソードを読みながら、日々患者さんと向き合い看護を行う中での喜びや患者さんと看護師の信頼関係の大切さ、看護のやりがい、日々多くの人と関わることの喜びについて考えることができました。また、人は、支えあいながら生きている

ことを改めて感じ、目の前の人を大切に思い行動することが、心を豊かにするのだと学びました。

他にも、駐車場や学校内に設置した遊びの広場にて、子どもたちが射的やバルーンアートなどを楽しんでいる様子や、家族や友人たちとキッチンカーで購入したご飯やスイーツを食べながら嬉野高校和太鼓部の演奏や看護学生によるステージを楽しまれる様子が見られました。このような楽しい時間を作れたのも、一緒に嬉看祭を盛り上げてくださった嬉野高等学校和太鼓部の皆さん、地域の皆様方の御陰と深く感謝申し上げます。この嬉看祭を通して、皆様笑顔あふれる「明るい燈」を灯すことができた1日になったのではないかと考えています。

最後になりますが、フリーマーケット等の収益金24,683円は全額嬉野市に寄付させて頂きました。御協力ありがとうございました。



当院でのRRSの活動について紹介します

RapidResponseSystem(RRS)とは？

患者の変化に「早期対応」し、患者の安全を守るシステムです。

バイタルサインの異常、何らかの懸念で起動され、予期せぬ心停止を予防するために活動しています。一般的にコードブルー（当院ではEMコール）は、呼吸停止、心停止など一分一秒を争う緊急時に起動されるシステムであり、非常に大切です。

しかし、心停止になってしまったら、どんなに頑張っても予後は悪くなります。

当院では、2011年12月よりRRSを開始し、医師と診療看護師、救命救急センター・ICU看護師で構成されたチームで対応しています。



医師、理学療法士、臨床工学技士、事務職員、各病棟看護師で構成された委員で、症例検討や院内勉強会などスキルアップや対応の向上に努めています。

急変時に備え一次救命処置の訓練を行っています！



全職員、緊急時に備え、心肺蘇生の訓練をしています！



救命に貢献できるように活動していますので
よろしくお願いいたします

嬉野医療センター 外来診療担当医表

▶▶ 紹介状・予約が必要です ◀◀

2024. 9. 1 ~

区分	月	火	水	木	金
総合診療科	午前 黒木 本村	本村 永田	黒木	本村	黒木 永田
呼吸器内科	午前 佐々木 中富	小宮 高尾	佐々木(再診) 中富	佐々木 小宮	中富 小宮
消化器内科	午前 田中(消化管) 行元(消化管) 叶(肝臓・胆嚢・膵臓)	綱田(消化管) 有尾(肝臓) 日野(肝臓・胆嚢・膵臓) 榎藤(消化管)	日野(肝臓・胆嚢・膵臓) 大山(消化管) 朝長(消化管)	綱田(消化管) 有尾(肝臓) 行元(消化管) 朝長(消化管)	田中(消化管) 大山(消化管) 叶(肝臓・胆嚢・膵臓)
循環器内科	午前 合力 田栗	下村 井上	合力 不整脈外来(再診) 新里	下村 ペースメーカー外来 乗田・山口	井上
心臓血管外科	午前	高松 古賀			高松 古賀
糖尿病内分泌内科	午前 井上(新患)	徳満(再診)	徳満(新患) 井上(再診)	徳満(再診)	井上(再診)
リウマチ科・内科	午前 庄村	西畑	荒武	荒武	庄村(再診) 西畑
神経内科	午前 小杉(新患) 平原(再診)		小杉 平原		小杉(再診) 堤(新患)
腎臓内科	午前 野中	広松 小野	末永 広松	野中 末永	野中(再診)
小児科	午前 中村・西野 初診：各月当番医	森田 初診：各月当番医	吉浦 初診：各月当番医	一ノ瀬 初診：各月当番医	浦島 初診：各月当番医
	午後 小児腎臓外来 (第2・4) 小児アレルギー外来	乳児健診 予防接種外来 小児アレルギー外来	小児循環器外来	小児アレルギー外来 小児神経外来	小児代謝・内分泌外来 小児アレルギー外来
呼吸器・乳腺外科	午前 近藤 織方	近藤 織方			
	午後 近藤 織方				
消化器外科	午前		黨 内田	丸山	鄭
整形外科	午前 村田 中山 山口	小河 松尾 弦本	古市 村田 山口	小河 中山 弦本	古市 村田 松尾
脳神経外科	午前 土持	宮園		宮園 岸川(再診)	土持
皮膚科	午前 柳瀬 西島	柳瀬 西島	柳瀬 西島	柳瀬 西島	柳瀬 西島
形成外科	午前 猪狩(非常勤)				
泌尿器科	午前 林田(新患) 上田(再診)	林田(再診) 上田(新患)		林田(再診) 上田(新患)	林田(新患) 上田(再診)
	午後 上田(再診)			林田(再診)	
婦人科	午前 一瀬	中島		久本	本石
産科	午前 久本	本石	助産師外来(9時~16時)	本石	久本
	午後 母乳外来(14時~16時)	助産師外来(14時~16時)		母乳外来(14時~16時)	助産師外来(14時~16時)
眼科	午前 岩切		岩切		岩切
	午後 岩切(再診)		岩切(再診)		岩切(再診)
耳鼻咽喉科 (午後13:00~16:00)	午前 吉見 二宮	吉見 二宮	耳鼻科外来(新患)	吉見 二宮	吉見 二宮
	午後		吉見 二宮		
放射線科	午前・午後 診療	午前・午後 診療	午前・午後 診療	午前・午後 診療	午前・午後 診療
術前診察		午前診療			午前診療
緩和ケア	午前診療	午前診療	午前診療	午前診療	午前診療
ペインクリニック	午前 香月 北村	香月 北村			香月 北村
入院評価		午後診療		午後診療	
救急科 (8:30~17:15)	藤原 山田	藤原 山田	藤原 山田	藤原 山田	藤原 山田
歯科口腔外科	午前 井原 森	井原 森	井原 森	井原 森	井原 森
	午後	井原 森			井原 森